



# 学校だより 第14号

心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成

令和7年10月9日 津市立榊原小学校

## 榊原幼小合同運動会 開催！10月5日(日)

### — さ・い・こ・うの思い出をつくろう！ —

幼稚園と合同の運動会は、全児童25人・全園児15人が参加して開催することができました。本番を迎えるまでは「秋の天気は変わりやすく…」の通り、晴れ・雨を繰り返し、予報がころころと変化する中で「大丈夫！きっと天は味方してくれる！」と信じていましたが…。当日は残念ながらの雨、その翌日も雨…。その後、天気が回復する兆しもみられず、地区民体育祭は中止となり、幼小合同運動会は体育館で行いました。

初めての「体育館開催」ということもあり、急遽、朝から会場を体育館 Ver.にセティングし直し、子どもたちを迎えました。登校してきた子どもたちは「運動会、がんばるぞ！」という気持ちであふれていました。多くの来賓の方々、ご家族の方々、卒業生、地域の方々にも集まっていただきました。

9月になって本格的な練習が始まりましたが、暑さ指数を計測すると「厳重警戒」で、なかなか外に出て練習することができない日が続きました。エアコンをガンガンにきかせて、音楽室や体育館ミーティングルーム等も使いながら、どの学年も練習をがんばってきました。毎日が暑さと筋肉痛との闘いでした。1年生は上級生に教わりながら、初めてのばらっこソーランや全校競技にチャレンジ、2年生は1年生の見本となって豊年太鼓の表現(踊り)も頑張りました。3年生は初めての豊年太鼓の演舞に奮闘、4年生は自分の演技に加え、初めての係活動にも取り組みました。6年生は、練習の時から率先していい声を出し、「最後の運動会は、精一杯 全力で」という強い思いが伝わってきました。そんな6年生の姿を追って、5年生は来年度に向けて「次は自分たちの番だ」という気持ちを高めていたようでした。

体育館での実施は、観覧される方との距離も近く、子どもたちのすぐそばで応援の声を届けてくださっていました。子どもたちは出番が連続しているので、児童席に座ってゆっくり見る時間が短いのですが、幼稚園の親子競技「あつまれ！おすしちゃん」を見ていたときに、のれんをくぐったタイミングに合わせて「へい！らっしゃい！（いらっしゃい）」、ネタ(園児さん)がシャリ(保護者の方)に乗った(おんぶされた)ときには「へい！お待ちー！（お待ちどうさま）」と元気にみんなで声を出して、とても微笑ましく思いました。榊原のあたたかさをしみじみと感じたひとときでした。

ばらっこソーランは、体育館いっぱいに響き渡る声と力強い演技に圧倒されました。豊年太鼓は、堂々とした太鼓の演奏・演技・かけ声に、1・2年生がかわいく踊り花を添えました。





一人ひとりが精一杯に演奏・演技し、みんなで一つのことを成し遂げるダイナミックな楽しさを味わうことができました。そして、演技が終わった後の、肩で息をしながらポーズをしっかりと決める姿は、全力でやり抜いた表情の表れだと思いました。

全てが終了後、なんと6年生 vs 職員 で「6人7脚」の勝負がサプライズ企画で行われました。結果は…、6年生チームの勝利！大喜びの子どもたちでした。

運動会に際しまして、終始会場のみなさんから大きな拍手をいただき、子どもたちは本当にうれしそうでした。あたたかく見守っていただき、ありがとうございました。

そして、10月7日（火）には、体育館ではできなかった徒競走と全員リレーを運動場で行いました。ラジオ体操の後、音楽・放送もいれて実施しました。

平日でしたが、たくさんの方にお越しいただき、大きな声援を送っていただきました。力強く走る子どもたちの姿は、とても素敵でした。



児童会の呼びかけによるユニセフへの募金へのご協力、ありがとうございました。

## 地区学習会 [さつき会のみなさんと交流]

9月24日（水）3・4・5年

下村教育集会所では、さつき会のみなさんがカレー作りの準備をして待ってくださっていました。「上手やなあ」とほめてもらい、がんばって野菜の皮むき・切る作業や、大きなお鍋で具材を炒めました。カレーを煮込む間に、さつき会さんに「何でそんなに元気に活動できるのですか？」と質問したり、さいころトークでたくさんお話をしたりしました。できあがったカレーはとてもおいしくて、おかわりする子どもたくさんいました。食事の後も、輪投げ対決や「赤、上げて」ゲームなどを一緒にして、楽しい時間を過ごしました。準備・後片付け等お世話になり、ありがとうございました。

